

栄中日文化 センターだより

時の様子が分かるよ
うになる」と説明す
る。

今秋に予定される欧
州宇宙機関(ESA)
の探査機「ロゼッタ」
による人類初の彗星
(すいせい) 着陸計
画。成功すれば、彗星
の理解が飛躍
的に進むと期
待が集まって
いる。



「この探査
を前に、全世
界の彗星研究
者が太陽系形

九日午後三

時半から開催される
講演会「神山天文台長
が語る、彗星の科学」
を担当する京都産業
大神山天文台長の河
北秀世さん

成の謎が明らかになる
瞬間を見守っていま
す。その興奮を共有し
てください」

北秀世さん

受講料は二千四百円
(消費税別)。入会金

「彗星は太陽系が誕
生したとされる四十
六億年前より存在する
ので、調べることで当

不要。申し込みは同セ
ンターフリーダイヤ
ル(0120)538
164へ。